様式３（2020.06改）

作成日　令和　3 年　3 月　18 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390600167
事業所名	グループホーム咲花新栄

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	自治会に加入しており、回覧板が回ってくる。 散歩で会う近隣の人と挨拶を交わしている。ボランティアの受け入れ、地域のふれあい給食、盆踊りや餅つき大会の招待を受けているが、今年度はコロナ禍で中止となり参加できなかった。状況が落ち着いたらまた参加していくつもりである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	民生委員、いきいき支援センター職員、区の生活保護課担当者、家族などを構成員として年に六回の会議を開催している。今年度はコロナ禍で中止となった回も多いが、実際に開くことができた回もあり、生活保護者の実情について聞く機会があった。開催できなかった回は文書で参加予定者に内容を送付している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	生活保護者を受け入れているので担当者との連絡は密である。 区や市の主催する研修には参加するようにしているが、中止も多かったので、次年度できるだけ参加申し込みの予定。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族との連絡は、面会もできなかったことから電話がメインとなっているが、事業所便りの送付時に個別の写真も添えてやっている。電話で家族の要望をきくようにしている。 利用者もその要望を伝えてくることがあり、職員や家族とも検討し、主治医をかえたり、ユニットを変更し対応した例もある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価									—	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										